

平成31年度当初予算 復活見積調書(市長)

都市計画部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		部長間調整後		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 額	
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1	都市計画課	都市計画推進費	地域再生推進事業	人口減少、少子高齢化、生活利便施設や公共交通の不足が先行している市街化調整区域に重点を置き、人口減少や高齢化が進行する将来においても持続可能なまちであり続けることを目的とします。 地域再生に関する取り組みを推進するにあたり、対象地域の課題解決のため各地域において「まちづくりプラン」を作成し、また、地域のプラン作成および取り組みの推進に関するリーダーを育成し地域住民の参画意識を高めることにより、地域再生を推進します。	地域再生のまちづくりプラン作成に向けた対象地域でのワークショップを月1回程度開催するとともに、市全体の推進協議会や庁内の委員会を必要に応じ年間3回～4回程度開催しまちづくりプランを作成します。 また、地域リーダーを育成するため7月頃から連続講座を開催し、地域リーダーを育成し市民の参画意識を高めます。	5,117	5,117	0	0	5,146					5,146	310						310	市長査定により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
2	都市再生課	(仮称)市民総合交流センター整備費	駐車場施設購入費	中心市街地活性化の拠点施設である(仮称)市民総合交流センターの整備について、定期借地権方式による民間活力を活用し、市の財政負担の軽減を図りながら、従来から計画している、既存公共施設の集約や、子育て支援・市民交流のための機能等に加えて、民間事業者からの提案に基づく新たな機能を付加した、公民の複合施設として整備します。	H31～H32 民間事業者による工事 H31年度末 駐車場施設購入費負担 H32.10頃 公民合築棟購入費負担	502,903	33,609	0	0	502,903	212,994			256,300		33,609	502,903	212,994		256,300		33,609	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
3	交通政策課	公共交通対策費	まめバス運行事業	公共交通ネットワークの確立、バス交通空白地および不便地の解消、交通弱者等の生活交通手段の確保、地域間交流の拡大等を行う目的に、地域を維持・活性化するための実現を目指して、地域・バス事業者・行政の協働のもと、地域のマイバス意識の高いコミュニティバスとして「まめバス」を運行します。	H30.12 バス事業者との調整 H31.1 バス事業者、地域との調整 H31.2 町内会長への説明、地域公共交通会議で協議 ワークショップの実施 H31.3 地域への説明会の実施 H31.4 地域公共交通活性化再生協議会において補助申請、新規路線の準備・周知 H31.10 社会実験として運行開始(笠縫学区、志津学区)	92,582	92,582	63,372	63,372	23,643					23,643	3,311						3,311	市長査定により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
4	交通政策課	自転車安全安心利用推進費	JR南草津駅周辺自転車駐車場整備調査計画委託業務	JR南草津駅西口の自転車駐車場では、慢性的な定期利用待ちの発生や、今後の大規模宅地開発の計画等、自転車利用者が真に求める駐車場環境に至っていない状況にあり、この課題を解消すべく、自転車駐車場の利用状況や利用者ニーズ、また潜在的な需要予測等の調査と、自転車駐車場の確保に向けた整備場所や整備台数、整備形式等に係る複数の整備提案を行い、自転車利用者にとって安心して快適な自転車利用環境整備を計画的に進めていきます。	H31.5～6 仕様書作成、委託業務発注、委託契約 H32.3 成果品引渡し (H32) 基本設計・実施設計 (H33) 整備工事・監理	9,570	9,570	0	0	6,963					6,963	0						6,963	市長査定により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
5	交通政策課	公共交通対策費	JR南草津駅東西ロータリー機能分担社会実験準備調査	JR南草津駅前ロータリーについては、バスと一般車が同一動線上を走行するため、雨天時など一般車の送迎が多い場合はバスの運行に支障が生じているおり、バス発着数が多い東口において特に顕著であり、バス運行を円滑にするために、東ロータリーを公共交通専用として、西ロータリーに一般車を誘導する社会実験を平成33年度に予定していました。 しかしながら、東口のバスを利用する大学や企業から、社会実験の早期実施を要請されており、平成32年度実施を検討するために、その準備に係る調査業務を行うものです。	H31.5 仕様書作成、委託業務発注、委託契約 H31.6 財政運営計画・財政シミュレーション提出 H31.6～ 関係機関、関係者による検討、協議 H31.11 平成32年度当初予算提出 H31.11～関係機関、関係者による実施に向けた詳細の調整 H32 社会実験の実施	0	0	0	0	3,672					3,672	2,500						2,500	市長査定により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
部合計						610,172	140,878	63,372	63,372	542,327	212,994	0	256,300	0	73,033	509,024	212,994	0	256,300	0	39,730		